



~建築は、建てることより育てること~

vol.214

令和6年12月号

フ・オ
やわ(らぐ)・なご(む)

和

おだやか・のどか
仲良くする・尊重する

MIZUNO "旬感"だより

今月の言葉

「今年一年を振り返って」

今年の年始に掲げた言葉は、

新 新手一生

今年2024年は明るく見通しが良くなった道を、これまでの経営理念の確認の元、コツコツと歩んできた結果、素晴らしい縁に恵まれて将来の飛躍を感じ、まさしく「新手一生」の年となりました。

来年は1950年に創業してから75周年の節目を迎えます。引き続き、顔晴りますのでよろしくお願いいたします。

顔晴りついでに、皆様へ
"2025年版ミズノオリジナル
日めくりカレンダー"
をプレゼントします。
ご希望の方はお電話下さい。
052-652-6886
(メールでもOKです!)



数量限定ですので
お早めに!



その年の言葉が
入ります

2025年は、
どんな言葉かな?

創業75周年、
記念プレゼント
第1弾です!!



水野博旨

***** 冬季休業のお知らせ *****

12月29日(日) ~ 1月6日(月)

上記の期間は休業させていただきます。

1月7日(火)午前中は熱田神宮垣内参拝のため、午後から通常営業となります。休業期間中にいただいたお問合せについては、休業期間後にお返事させていただきます。

空間設計 ミズノ vol.92 のデザイン記録



仕事で札幌出張した際に時間があつたので、サッポロビール博物館に行ってきました。1987(昭和62)年7月に開館した、日本初のビールに関する専門博物館で、サッポロビールの歴史を中心としたビール産業史を紹介しています。建物は北海道遺産にもなっている文化財。赤レンガが特徴的な建物で屋根の頂部には赤い星があります。1890(明治23)年に竣工し、1903年から当時のサッポロビールが買収し、60年間ほど製麦所として使われていたそうです。趣のあるたたずまいですね。自由見学ゾーンや試飲スペースもあり、ほんの一時ですが十分に楽しめました。 スケッチ・文: 水野真宏



伝統再築士による 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは一次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

日本伝統工法!! 木組みについて②



前回紹介した木組みの継手や仕口を応用して、たくさんの建物が建てられています。特に代表的な建築物として隈研吾先生の東京にある設計事務所や太宰府にある有名カフェチェーン店で見られます。金物を使わないのでおさまりがきれいで、木材の温かさがより伝わってきますね。また名古屋市内で現在建設途中のアーリーには巨大な木組みのようなものが見られ、まだ完成していないのですが、すでにとてつもない迫力で完成が楽しみです。他にもとても細かく繊細な設計で建具のデザインに使用されたり、大きな荷重にも耐えることのできる橋に利用されたりと、多くの場面で伝統は今も受け継がれていることわかります。



この旬感だよりは
ホームページでも
ご覧いただけます。

株式会社ミズノ ホームページ→
www.mizuno1950.co.jp



空間設計ミズノ ホームページ→
www.mizuno-architects.com



— ご相談やお問い合わせはこちらへ —

さわやかなすまいに
☎ 0120-387-312 ✉ mizuno@mizuno1950.co.jp



— 建築は、建てることより育てること —

株式会社 ミズノ 空間設計 ミズノ

一級建築士事務所



2024年もいよいよ残り1ヶ月となりました。みなさんのこの1年を漢字一字で表すと、どんな文字が思い浮かびますか？毎年12月12日にその年の世相を表した一字が京都 清水寺で揮毫(きごう・筆で字や絵を書くこと)される光景は、近年の恒例行事となっています。

12(いいじ)月12(いちじ)日の語呂合わせから(公財)日本漢字能力検定協会が定めた“漢字の日”。毎年“いい字”を少なくとも“一字”は覚えてほしいという願いが込められているそうです。同協会が11月初めからその年の世相を表す漢字一字を公募して、一番多かった漢字が12月12日に“今年の漢字”として発表されます。1995年に始まり今では年末の風物詩の一つとして親しまれている行事です。清水寺にて揮毫(きごう)された書はその1年の出来事を清めるとともに、新年が明るい年になることを願い奉納しているとのこと。

みなさんの“今年の漢字”は？

それぞれの1年を振り返り“ゆく年の一字”を思い、気持ち新たに迎える“くる年の一字”を掲げてはどうでしょう？株式会社ミズノもその1年大切にしたい思いを込めた文字や言葉を胸に1年過ごします。



2025年は“乙巳(きのとみ)”は、こんな年！

十干の2番目“乙”は植物が成長し広がっていくような意味合いで、柔軟性や協調性も表します。十二支の“巳”はヘビを表し、古来より豊穡や金運を司る神様として祀られました。生命力があり、脱皮をするたびに強く成長するので縁起物でもあります。乙巳の年は、“これまでの努力や準備が実を結ぶ時期となる”可能性が高いといわれています。明るい話題が飛び交う、活気ある一年になることを願います。

🍷🍀🍎 みなさん、良いお年をお迎えください！ 🍀🍎🍷

第76回ミズノメセナイイベントのご報告

朗読・メゾソプラノ コントラバス ピアノ
大橋多美子 & 榊原利修 & 榊原祐子

終了
しました！



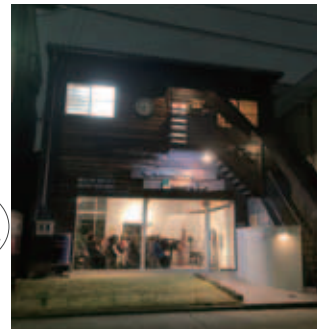
朗読ライブ～ごんぎつね～

多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

第一部は、歌とピアノのコンサート。“小さい秋みつけた”や“七つの子”など誰もが口ずさんでしまう懐かしい歌をみなさんと合唱しました。ピアノの定番曲“子犬のワルツ”や西田敏行さんの“もしもピアノが弾けたなら”も心に沁みました。



僕のお話もしてくれだよ。



第二部は、コントラバスが加わって朗読ライブ。音の余韻がごんの悲しみや切なさをより一層深く感じさせてくれ、みなさん物語の世界に引き込まれていったようです。

— 2024年のミズノメセナイイベント —

- 5/18 第72回 空知堂 ノスタルジックなタバ
～60年代・70年代のジャズ&ポップ～
- 6/21 第73回 ワインの楽校 第1限 (講師：安間宏見)
- 8/24 第74回 旭堂南左衛門 上方講談会
- 10/18 第75回 ワインの楽校 第2限 (講師：安間宏見)
- 11/16 第76回 朗読ライブ 来年のイベントもお楽しみに！



見習い建築士の BOOKS & CINEMAS

■ルックバック / 原作：藤本タツキ 監督：押山清高

こんにちは！設計部の武政です。今回紹介する作品は人気漫画家「藤本タツキ」による読切漫画が約60分の短編映画になったものです。映画としての完成度が高く、建築のお話ではないのですが、漫画家をはじめすべてのクリエイターに共通して感じることができると思い紹介します。物語は小学4年生の藤野が学年新聞で連載している4コマ漫画から始まります。自分の画力に絶対の自信を持つ藤野だったが、ある日の学年新聞に初めて掲載された不登校の同級生・京本の4コマ漫画を目にし、その画力の高さに驚愕しました。以来、藤野は漫画を描くことを諦めてしまいます。しかし、その後2人は卒業証書をきっかけに初めて出会い二人で漫画を描き始めます。二人の漫画へのひたむきな姿勢やそこから生まれる素直な感情が鮮明に描かれていて、とても感動しました。絵がうまくなるためにひたすら描く。友達との遊びや勉強は捨てて描く。そうやって前に進み続ける二人の姿が羨ましく、かっこよく感じました。物語終盤、前に進み続けていた藤野が振り返る出来事があります。その結末に、フィクションだからこそその答え、意味が描かれ無限の可能性が広がります。何かに悩んでいるとき、一歩が踏み出せないときに勇気をもらえる作品です。皆さんもぜひ一度見てみてください。



空間設計 ミズノ 作品紹介

2024年も商業施設、飲食店、住宅リフォームと様々な物件の設計・施工に携わり、楽しく充実した一年でした。その一例をご紹介します。



Koei Nanzan Office (社屋兼テナントビル)



Koei Nanzan Office



大栄産業 (オフィス改修)



磯料理 まるけい (飲食店)



Koei Nanzan Office



あんかけ太郎テラスセ納屋橋店 (飲食店)



M邸リフォーム工事 (住宅)



住宅・店舗の設計・施工・監理

株式会社 ミズノ

〒455-0001

名古屋市區七番町5丁目3番地

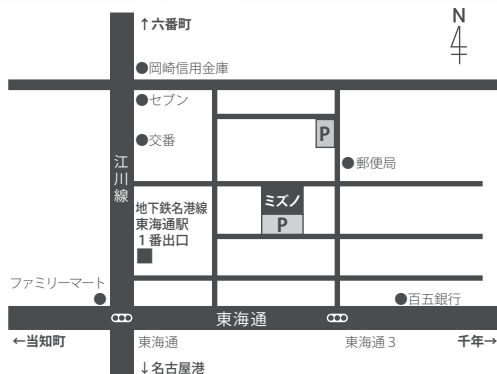
TEL : 052-652-6886

FAX : 052-661-0653

Web : www.mizuno1950.co.jp

Mail : mizuno@mizuno1950.co.jp

☎ 0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。
・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所

空間設計 ミズノ

〒461-0025

名古屋市區徳川一丁目10-3

名古屋陶磁器会館2階204号室

TEL : 052-982-8316

FAX : 052-982-8357

Web : www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計
コンバージョン(用途変更)・など



・最寄の駅 市営地下鉄 桜通線 高岳駅 (徒歩20分)
・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停